

令和元年度第2回 長野市上下水道事業経営審議会 議事要旨

日時：令和元年9月30日(月) 13:30～15:40

会場：長野市犀川浄水場 1階会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 事

(1) 平成30年度決算の概要

○事務局から説明

○質疑応答・意見

〔委 員〕

・企業債の償還は一括償還か、それとも分割しているのか。

〔事務局〕

・借入れ先のほとんどが金融機構で、30年償還のうち5年据置きで元利均等で借入れていることが多い。そのため、最初は利子の割合が多いが、元利均等なので毎年同じ額を返還している。

〔委 員〕

・元利均等だと支払いリスクは増えるので、元金だけを分割償還して、その都度、残高に応じた金利を支払う方が一般的だと思う。ただ、計画を立てる場合は元利均等の方が楽だと思うが。

・金利は固定金利制か、あるいは変動制か。

〔事務局〕

・貸付先の条件次第だが、ほとんどが固定金利制である。

〔委 員〕

・金利は自治体によって、例えば、長野市だからという条件はあるのか。

〔事務局〕

・政府系の貸付先だと、そういった条件はない。

〔委 員〕

・借入れに当たって、償還計画を立てて総務省と協議はしているのか。

〔事務局〕

・償還計画を含めた事業計画を立てて、借入れの際に県へ提出している。

[委員]

- ・次年度に料金見直しを予定されているが、国から長野市の料金は大体このくらいという数字を提示されているのか。

[事務局]

- ・そういったことはない。

[委員]

- ・個人的な意見だが、全国で 1,000 兆円ある企業債等の借金を、徳政令のようにチャラにするという予定があって、毎年利息分として 20 兆から 30 兆円が地方から入るのだから、償還せずに利息だけ払ってればいいという考え方もあるのではないかと思う。

次に、固定資産の管理についてお聞きする。整備を担当する課で管理して償却の数字を算出しているのか。その際の償却方法は法定耐用年数で行っているのか。また、監査等はあるのか。

[事務局]

- ・毎年、担当課から総務課へ報告してもらい、法定耐用年数で減価償却費を算出している。監査は 2 年に 1 回、監査委員事務局の定期監査を受けている。

[委員]

- ・収入の項目にある長期前受金戻入とは、どういうものか。

[事務局]

- ・支出の減価償却費と同じように、収入として補助金等が入ってきた場合に補助対象施設等の耐用年数で補助金を割って収入として扱うものである。平成 26 年度から会計制度の変更により採用されている。

(2) 水道事業経営戦略の概要と進捗状況報告

○事務局から説明

○質疑応答・意見

[委員]

- ・経営戦略 22 ページの「(3) 基幹施設の整備計画」の中で、夏目ヶ原浄水場及び往生地浄水場を将来廃止する可能性を踏まえ、基幹施設の整備計画を立てると読み取れるが、23 ページの図 16「基幹管路の更新」を見ると、赤い線で夏目ヶ原浄水場の辺りに、更新予定として赤い線がある。それと 24 ページの「(6) 防災安全対策について」の中に、夏目ヶ原浄水場の配水池の耐震補強が載っているが、つじつまは合うのか。

[事務局]

- ・現在、夏目ヶ原浄水場等の浄水場機能の廃止については検討しているところだが、

配水池として存続するため、そこまでの管路等の更新を計画している。

〔委員〕

・起債の目的は水道整備事業だけか。それとも償還の財源にも使われているのか。

〔事務局〕

・施設整備のみである。

〔委員〕

・最近では、国の方針として企業債を償還財源に補填することもありうるのではないかと思っている。資料で数字を見せられても、本当に水道整備等に使われたのかどうかかわからない。経営指標を見ると、長野市は山間部が多く管路が長いから起債が必要だったということだが、それもそうかなと思う。

もう一つは、工事をするに当たって入札をやると思うが、予定価格が少し高いのではないか。高ければ、こういう問題も発生すると思う。

〔委員〕

・経営戦略を拝見して、30年とか50年後は下水道も含めて水道事業が大変になるとよく分かった。上下水道普及率は100パーセント近くになっていると思うが、そういうことへの感謝はあるが、今後、どこでも同じサービスが受けられるということが続いていけるのか。一定の人口密度のところでなければ、維持できないという気がしている。そうなると、切り捨てるという話にもなり、行政としては大変難しい話になると思う。それでも継続していくためには、施設の統廃合や水道管を細くする等、人件費を減らすよう考えてもらっているが、市民側も料金を払うだけではなく、こういう状況だから、次に住む家はどの場所にしようかということを考えていかなければ、この先成り立たなくなるのではないか。こんなに恵まれた環境を作っていたいただいた御苦勞に感謝しながら、一言言わせていただいた。

(3) 下水道事業経営戦略の概要と進捗状況報告

○事務局から説明

○質疑応答・意見

なし

(4) その他

○消費税引上げに伴う水道料金及び下水道使用料の改定について事務局から説明

○次回審議会日程（1月下旬）について事務局から説明

4 閉会

（終了時間 15:40）